

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表日：令和 6年 3月 31

アンケート期間：令和6年2月27日～令和6年3月8日

事業所名：放課後等デイサービスきだっこ

対象人数（保護者）21人 回答者数 20人 回収 95.2%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2		他の放課後等デイサービスに比べて広く部屋数も多いと思います。 室内でもお友達とドッジボールやサッカーができるスペースがあるとありがたいと思います。天候が悪い日や暑い日が多いので。今は廊下で遊べていますが、成長していくと手狭になっていきそうです。 子どものすきなおもちゃを置いてもらったり、リラックスできるスペースを作ってもらったりして、配慮していただいていると思う。	・子どもの成長とともに遊びを工夫していきたいと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	3		専門性は分かりませんが、人数は少なめだと感じます。基準通りだと思いますが、手がかかる子がいると大変なんじゃないかなと思います。	・国の基準より1名多い人員配置になっています。 ・職員の専門性を高めていけるよう、努力していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20				
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（※i）が作成されているか	18	2			・ニーズや課題をしっかりと分析し、個々の特性に合わせた計画となるよう努力していきます。
	5 活動プログラム（※ii）が固定化しないよう工夫されているか	20			特に夏休みは、子供が楽しめるように色々な事をやったださりありがとうございました。 買い物、かき氷を作り、プール遊び、散歩など、子供が飽きないように考えてくださっているのがありがたいです。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	11	6	学校とたまに近所の子と遊ぶ程度しかない。 わかりません 今後このような交流も増やして欲しい わからない	・今後、地域との関りを持つたり、交流ができるように考えていきます。

保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1		丁寧に記録を書いています。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	5		面談があまりできていない。助言や報告はいつもしてもらっています。面談はこれからですが、年に何回が妥当なのかが知りたいです。	・一人ひとりの方と、じっくりと面談できる機会を大切にしていきます。 ・いつでも、お気軽に声をかけてください。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	12	放課後デイサービスを利用している子の親と関わる機会がないので、もしイベントがあるなら参加したい。	・来年度に向けて、保護者懇親会を検討しています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	5			・ご利用前に、窓口などの連絡先をお知らせしています。 ・苦情などがあった場合は迅速に対応させていただきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	4			・HUGシステムから情報を発信させていただいています。 ・自己評価については初年度を終える3月末日に公開させていただきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	20				

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	3			・周知、説明できるよう検討していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	14		わからないです わからない	・避難訓練を行っていますが、参加者が限られてしまうため、防災週間を設けて、災害について、みんなで考える機会を持ちたいと検討しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1		楽しく過ごせているようです。 「きだっこいくよ」と伝えるとウキウキと出かけていきます。 帰宅すると、その日のことを楽しそうに話してくれます。	
	18	事業所の支援に満足しているか	18	2			
送迎対応	19	送迎は正しく行われているか	17	3		支援学校に送迎してもらえると嬉しいです。 送迎は利用していません。	・人員の確保もあり、支援学校への送迎も検討してるところです。

運動療育	20	運動療育は役に立っているか	19	1		
	21	今後やってほしい療育はあるか	9	5	6	<p>SST 玄関先で引き渡しなのでたまにでいいので中の様子も分かるような機会があると嬉しいです。</p> <p>学校でなわとびをするので、興味を持たせてもらったのはとても助かりました。それと同じような感じで学校で習う事や日常生活で覚えて行かなくてはいけない事に、楽しみながら経験を積めるようにしてもらえると嬉しいです。</p> <p>東海市は安心して預けられるショートステイの空きもありません。小学校高学年になると林間学校や修学旅行もあります。小さいうちから宿泊行事や公衆浴場の体験、一時預かりサービスなど大きい事業所でしか実現が難しいものにこれから力を入れて頂けると有り難いかなと思います。</p> <p>色んな世代との交流 これからも個々にあった運動療育やコグトレなどを使った療育もしてほしいです。 言語訓練や音楽療法</p>

・玄関にお迎えの際には、中の様子も見ていただけるように、お声がけさせていただきます。

・ソーシャルスキルトレーニング、コグトレについて、来年度から取り入れて行く予定で準備しています。

・あそびの中で、いろいろなことを学べるように、経験が積んでいけるように、意識していきます。

・貴重なご意見、ありがとうございます。様々なサービスが選べるようになることを、福祉に携わる者として考えていかなければならないと思います。